

スポーツ雪合戦

雪国の子どもたちを中心に遊びとして行われる雪合戦を、チーム対抗のニュースポーツとしてアレンジしたものが、スポーツ雪合戦です。雪に親しむことのできる冬季はもちろん、雪のない時季にも実施することができます。作戦を考えるなどチームワークづくりに活かすことができる活動です。



活動のねらい・期待される効果

- 冬の自然の中で仲間と楽しみながら親睦を図ることができます。
- 作戦を考える中で、チームの在り方やチームに対する個人のかかわり、リーダーシップや協力などについて考えることができます。

一斉実施可能人数	30名	活動季節・条件	通年(室内でも実施可能)
所要時間	2～3時間	実施場所	営火場、体育館、柔剣道場、講堂
主な対象	小学生～		
指導について	○事前打合せで、コートの説明や用具の受取・返却方法の確認をします。 ○活動時には、競技方法の説明等を行い、模範審判を1試合おこないます。その後は、自主活動で実施していただきます。		

活動の概略

- ・公式戦は、1チーム(選手7名、補欠2名、監督1名)でおこなわれます。1コートで実施する場合、4チームを編成することができます。競技をするチーム2、審判をするチーム1、雪球を製造するチーム1で役割分担をすることができます。
- ・最小限5人程度×2チームでの実施が可能ですが、雪球を製造する時間を事前あるいは途中で設定する必要があります。
- ・積雪のない場合は、体育館・文武伝承館(剣道場・柔道場)で実施可能です。雪球の代わりに、スポンジボールを使用します。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

ヘルメット、雪球製造機、雪球ケース、防護壁(防球フェンス)、チームフラッグ、フラッグ立て、コーナーポスト、ライン用マーカー、ゼッケン、笛、歩くスキー用靴、スパッツ、携帯用救急靴
室内で実施する場合:防球フェンス、スポンジボール(雪球用)、チームフラッグ、フラッグ立て、ゼッケン、ホイッスル、コーナーポスト

利用者または団体に準備する用具・材料

- ・意外とハードなスポーツです。汗をかくことを想定して、活動中・休憩中の体温調節のできる服装をしてください。

売店または食堂で購入する物

特にありません。

売店で購入できる物

特にありません。

当日の動き

- (1) 事前打合せ
- (2) 用具受け取り
- (3) 活動
 - ①チームごとに集合
 - ②会場設営(事前の設営も検討してください)
 - ③用具の説明、雪球づくり
 - ④競技方法の説明
 - ⑤競技(並行して雪球づくり)
 - ⑥まとめ、活動終了
- (4) 用具返却

安全対策・環境への留意点

- ・雪球を使って実施する場合は、必ず専用ヘルメットを着用してください。